令和6年度 第3回 男女共同参画推進委員会 議事録

日時	令和7年3月19日(水) 開会：午後1時30分 閉会：午後3時
会場	蕨市役所 4階 大会議室
出席	岩淵養光副委員長、成田弘子委員、森晶子委員、坂口麻美委員 事務局（課長・倉石、係長・庄野）
資料	資料1-1 蕨市DV対策及び困難な問題を抱える女性支援基本計画（仮称）策定スケジュール（案） 資料2-1 蕨市配偶者等からの暴力及び女性の暮らしと困難に関する意識調査（案） 資料2-2 デートDV意識調査（案）

1. 開会

2. 委員長あいさつ

会議の公開及び傍聴について「蕨市市民参画と協働を推進する条例」に基づき定められた「蕨市審議会等の会議の公開に関する要綱」により、この会議の公開を決定し、傍聴にかかる取り決めを行いました。（今回の傍聴者は無し）

3. 議題

(1) 蕨市DV対策及び困難な問題を抱える女性支援基本計画（仮称）の策定スケジュール（案）について

蕨市DV対策及び困難な問題を抱える女性支援基本計画（仮称）の策定スケジュール（案）について事務局から説明。

【質疑応答】

特になし

(2) 市民意識調査について

市民意識調査について事務局から説明。

【質疑応答】

(委員) 最近、若い世代の中でストーカーなど色々な事件が起きていると感じます。その中で、DVの問題も深刻化を防ぐためにも、こうした調査で実態が分かることは良いことだと思います。中学生の調査にも関心があります。

(委員) 二次元コードで回答ができるようになり、回答率上昇に繋がると良いと思います。

(委員) 中学生にはどのようにデートDV調査が行われますか。

(事務局) ホームルーム等の授業内で行っていただく予定で、調査の所要時間は15分間程度となっております。また、調査票は、プライバシーを守るため生徒各々で封詰めをし、クラスごとに回収します。

(委員) 市民へ向けた調査は配布してからどの位で回収できて、まとめられるのですか。

(事務局) 5月上旬に調査票を配布して、1か月半位かけて回収し、その後集計をします。7月に開催を予定している次回の会議で委員の皆様の結果をご報告する予定です。

(委員) DVに関する調査票の回収ができなかったとしても、調査票を送ることで意識づくりや自分がDVではないかという気づきに繋がるので意味のあることだと思います。

(3) その他

【質疑応答】

(委員) 過去にデートDVの啓発事業を男女平等参画市民会議と市との3年間の協働事業で開催したことがあります。学校や外部からの審査の際に、中学生に大切なことだと思うし、知らなくてはいけないことであり、継続してもらいたいとコメントをいただいたので、デートDV啓発のDVDを各中学校に配布して、授業等で活用していただきたいとお伝えした経過があります。最近、学校は、カリキュラム等で忙しく中々そこまで手が伸ばせないかも知れないのですが、今回このようなデートDVの意識調査を行うことで、意識啓発に繋がるし、中学生の実態を知ることができると思います。また、私は、蕨市健やかメディア推進会議にも関わっています。子ども達は、SNSで色々な動画を簡単に見られるようになっていて、性に関することについても同様に簡単に知識を得られますが、その知識が正しい情報ではないことも多く、SNS等の作成者にお金が入るので、興味を引くようなものや暴力的な動画などが溢れていることを危惧しています。そのため、中学生にデートDVの正しい知識を伝えることはとても意味のあることだと思います。また、先日、塚越地区・小中学校保健委員会が主催でデートDVの問題をはじめとする「性と人権の講話」の講演会を東中学校の3年生生徒を対象に行い、その後、保護者などで懇談会を行ったと言うのを聞きました。このような会が他の中学校でも行われると良いと思いました。

(事務局) デートDVの中学生への周知については、学校へ継続的に呼びかけていきたいと思います。また、市内7か所に公民館があるのでその中で参加者は少なくなるかもしれませんが、デートDVについての講演会等を開催し、親子で参加することで地域住民や子ども達を巻き込んでこの課題への理解促進に努めていきたいと考えています。

(委員) 生涯学習カレンダーに「健やかメディアの日」が毎月ありますが、学校の対応はどうか。

(委員) 学校は、タブレット端末については、授業で使っており、宿題も行うため、児童・生徒は持ち帰っていると聞いています。学校内では、検索等に使用するため、インターネットが使える環境にありますが、フィルタリングがかかっているようです。しかし、家庭では、YouTube や色々なサイトなどの動画が見ることができることもあるため、各家庭においても、子どもに注意を促すことも必要だと思います。

(委員) 外で使用する際にも何かフィルタリングができると良いですね。

(委員) インターネットを使うのは良いと思いますが、何のために使うのか、危険性などをきちんと子ども達自身も理解してもらうために、色々なことを伝えなくてはいけないと思います。

4. 閉会